



団体名	環境体験学習地域支援者ネットワーク (愛称:Eel-siennet)		
団体の所在地	明石市	代表者名	丸谷 聡子

1. 事業名	環境体験学習の地域支援者養成講座及びスキルアップ研修会の開催		
2.実施期間	平成25年4月 1 日～平成26年 3 月31日		
3.主な実施場所	明石市		
4.活動形態	普及啓発活動		
5.活動内容・結果 (参加者、階層・人数等)	<p>①環境体験学習地域支援者養成講座  日 時：平成 26 年 9 月 15 日、28 日、10 月 19 日 全 3 回  場 所：兵庫県立明石公園  対 象：環境体験事業の地域支援者、地域支援者になってみたい学生等（公募）  参加者：22 名  内 容：環境体験事業、学校との関係づくりなど座学  アクティビティ体験、プログラムの企画実習</p> <p>②スキルアップ研究会&amp;情報交換会  日 時：平成27年3月8日  場 所：明石市立鳥羽小学校コミセン、上ヶ池公園  対 象：環境体験事業の地域支援者、地域支援者になってみたい学生等（公募）  参加者：12名  内 容：環境学習のコーディネートの手法（座学）、プログラム体験</p> <p>③テキスト作成  養成講座・スキルアップ研究会テキストを作成した</p>		
6.成果・反響・ 反省点等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・養成講座を行うことで、ESD の視点を持つ若い世代の地域支援者が増え、地域のキーパーソンとなることで、持続可能な社会への転換に向けての推進力が高まった。 (参加者22名中 20 歳代が5名、30歳代が4名)</li> <li>・フォローアップとして定期的にスキルアップ研究を実施することで、より効果的な環境体験学習支援が可能になったと考えられる。</li> <li>・情報交換の場で課題を共有することで、その解決方法を共に考え改善していくことができた。</li> <li>・個人や団体がつながっていくことで、新たなコラボレーションやプログラム実施が可能になるなどの相乗効果が生まれた。</li> <li>・養成講座の性格上、3日に亘って実施したが、3回とも参加できる人が少なかった。そのため、1日で完結する、もしくは宿泊型で行う方が効果的だと感じた。</li> </ul>		
7.成果物	養成講座・スキルアップ研究会テキスト		
8.活動写真・説明	 <p>境体験学習地域支援者養成講座</p>  <p>スキルアップ研究会</p>		